

第三者条件

本第三者条件の追加規定は、第三者プロバイダーのデータ又はソフトウェアに適用され、他の全ての契約条件に優先するものとします。

IP Cloud

IP Cloudは、Progress Software Corporation（「Progress」といいます）が提供する特定のソフトウェア製品をいい、その全ての改訂版、強化版、アップグレード版、及び新バージョンを含みます（これら全てを総称して「Progress製品」といいます）。Progress製品へのアクセスとその使用には、次の条件が適用されます。

(a) Progress製品を使用するお客様の権利は、限定的かつ非独占的なものであり、当社から明示的に許可されない限り、譲渡不可のものです。お客様は、以下の項目に同意するものとします。**(i)** IP Cloudに組み込まれたコンポーネントとしてのみ、Progress製品を使用すること。**(ii)** 開発、テスト、コンパイル、デバッグ、及びこれらと同様の設計時における目的のためにProgress製品を使用しないこと。**(iii)** 逆コンパイルやデコンパイル、解析、リバースエンジニアリング、逆アセンブルやディスアセンブル、ロック解除などの方法を用いてProgress製品のソースコードや基盤アルゴリズムを解明しようと試みたり、Progress製品のオブジェクトコードに対してこれらを試みたりしないこと。**(iv)** Progress製品について改変、翻案、翻訳や派生物の作成を行ったり、Progress製品を他のソフトウェアに統合したりしないこと。

(b) Progress製品には、追加の制限が適用される特定の第三者コンポーネントが含まれる場合や付随する場合があります。その場合、Progress製品に付随する「readme.txt」、「notices.txt」、又は同種の通知ファイル（「特別通知」といいます）に、該当するコンポーネントが明記されており、さらにそのコンポーネントに適用される特別ライセンス条件が記載されています。特別通知とおお客様のその他の合意事項との間に矛盾がある場合、特別通知が優先します（ただし、その特別通知に関連する第三者コンポーネントに係る部分に限られます）。

(c) Progressと（該当する場合）そのライセンサーは、Progress製品に伴うコンセプトや技術を含むProgress製品とその改定版、強化版、アップデート又はアップグレード版に関連又は付随する全ての権利、権限、及び権益の独占的所有権を保持します。これはProgress製品に関連する全ての知的財産権や秘密情報の所有権を含みますが、お客様に明示的に許諾された権利と特権の範囲のみを対象とします。Progress製品に含まれる全ての著作権、企業秘密、又はその他の所有権に関する表示は保持しなければならず、変更してはなりません。

(d) Progress製品は、Progressにより「現状有姿」かつ保証なしで提供されるものであり、Progressやその関係会社とこれらのライセンサーやサプライヤーは、直接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害などいかなる種類の損害かに関わらず、お客様に対し一切の賠償責任を負いません。

(e) お客様は、アメリカ合衆国で随時制定される輸出に関する全ての法律と規制を常に遵守し、お客様によるProgress製品の使用がかかる法律に違反している旨のあらゆる申し立てからProgressを補償し、防御し、さらに、その違反の請求や違反調査の結果に関する全ての費用、罰金、賠償、又は料金を支払うものとします。

(f) お客様が米国政府機関である場合、次の限定的権利条項が適用されます。本製品は「商用コンポーネント」（米国連邦規則集 48 卷 2 条 101 項の定義による）であり、「商用コンピューターソフトウェア」と「商用コンピューターソフトウェアドキュメント」（それぞれ、米国連邦規則集 48 卷 252 条 227-7014 項(a)(1)と米国連邦規則集 48 卷 252 条 227-7014 項(a)(5)の定義による）で構成され、該当する場合、米国連邦規則集 48 卷 12 条 212 項及び米国連邦規則集 48 卷 227 条 7202 項の用途で使用されます。（これら全ての条項は随時改正される可能性があり、改正された場合はその最新版を指します）。該当する場合、米国連邦規則集 48 卷 12 条 212 項と米国連邦規則集 48 卷 227 条 7202 項及び米国連邦規則集のその他の関連条項（これら全ての条項は随時改正される可能性があり、改正された場合はその最新版）に従い、全ての米国政府機関は、本製品の取得にあたり、本製品に付随するライセンス契約に記載されている権利のみが付与されます。

(g) Clarivate（又はお客様が本製品にアクセスする際経由するClarivateのリセラー）は、お客様の重大な違反によりProgress又はProgress製品に関わるProgressの知的財産権に影響が生じ、商業上合理的な期間内に当該違反が是正されない場合には、本合意を終了することができます。

(h) Progress製品の所有や使用を続ける限り、お客様の義務は存続し、Progressは、第三者受益者としてお客様に義務の履行を課すことができます。

(i) ProgressのHybrid Data Pipeline for JDBC又はHybrid Data Pipeline for ODBC（「HDP オンプレミスコンポーネント」といいます）に関しては、以下の追加条件が適用されます。

(i) HDP オンプレミスコンポーネントの使用は、Clarivateアプリケーションに組み込まれたHDPサーバーへのデータ送信及びHDPサーバーからのデータ送信を目的とした使用に限定されるものとします。

(ii) HDP オンプレミスコンポーネントは、追加制限の対象となる第三者コンポーネントを含むか付属する場合があります。当該コンポーネントがある場合は、HDP オンプレミスコンポーネントに添付の「readme.txt」ファイル、「notices.txt」ファイル又は「Third Party Software」ファイルに記載された特別ライセンス条件（「特別通知」といいます）で明記され、それらの条件に従うものとし、特別通知と本合意の他の部分との間に齟齬がある場合は、（その特別通知に関連した第三者コンポーネントに関してのみ）特別通知が優先します。

(iii) Clarivate（又はお客様が本製品にアクセスする際経由するClarivateのリセラー）は、理由の如何にかかわらずお客様がHDP オンプレミスコンポーネントを使用又は保有する権利を喪失した場合、HDP オンプレミスコンポーネントの全コピー及びHDP オンプレミスコンポーネントに関してProgressが発行した一切の関連技術書類がお客様の施設から消去されたことを確認するために、直ちに措置を講じ、商業上合理的な努力を行う場合があります。

最終更新：2022年12月(version 3.4)